

令和5年度 北河原地区 市政懇談会 要望等回答一覧

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
1	小規模自治会のこれからの在り方について、市の意見を聞きたい	地域活動推進課	<p>人口減少や少子高齢化の進行により、100世帯未満で構成される小規模自治会は年々増加傾向にあり、若者世代の減少等による地域活動の停滞や役員の担い手不足が懸念されるなど、安定した自治会活動の継続と運営体制の確保が課題となっております。</p> <p>一方、高齢化社会が進展する中においては、自然災害等の非常時における避難や社会からの孤立、認知症などの様々な課題も懸念され、市としては、地域の支え合いを担う自治会活動は、今後ますます重要になってくるものと考えております。</p> <p>そうした中、これからの時代に即した自治会活動として事業の適正化や取捨選択等の見直しを進め、地域の皆様が過度な負担なく、地域の現状に合わせた支え合いをしていく自治会の構築を図っていくことが必要であると認識しております。</p> <p>現在、市では、幅広い世代での組織構成や、より活発な自治会運営につながることも期待できることから、自治会連合会と協働して自治会活動の適正化・見直しも踏まえながら、自治会の再編を推進しているところでございます。しかしながら、合併における課題の解決方法やその難しさにつきましては、地域によって様々な要因があるものと十分に認識しており、市としても、地域の実情をしっかりと把握し、各自治会の思いに寄り添いながら、持続可能な自治会運営の確立に向けた取組みを自治会連合会と協議・検討してまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
2	<p>【催事への参加要請について】</p> <p>市内中心部の自治会と、人口も減り小学校もない居住地の自治会では事情が異なるので、催事への参加要請を配慮していただきたい。（市民体育祭、防災訓練など）</p>	生涯学習スポーツ課 危機管理課	<p>市などが主催し、自治会の皆様へ参加をご案内する行事の例として、市民体育祭や防災訓練などがございます。</p> <p>市民体育祭は、各地区体育協会長会議を開催し、各地区の状況などのご意見をお聞かせいただいたうえで開催しております。今後におきましても、各地区の様々な状況等を把握し、できる限り反映しながら実施してまいりたいと考えております。</p> <p>防災訓練は、地域の防災意識の高揚と技術の向上、自主防災組織の中心的な役割を担う人材育成など、地域防災力強化を図るために参加をお願いをしております。</p> <p>参加を依頼する際は、地域により自治会の事情が異なることから、自治会長様の負担を鑑み、新型コロナウイルス感染症まん延時と同様に、参加は任意かつ人数も各自治会1名と絞った募集にさせていただいているところです。</p> <p>今後も、災害発生時の被害軽減を図るため参加をお願いさせていただきますが、可能な限り自治会長様並びに地域の負担を減らす取組を行ってまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
3-1	<p>【北河原公民館の外壁塗装について】</p> <p>建設から40年程経過しており外壁が黒ずんでいる部分も見受けられ見栄えがよくない。外壁塗装を行い、まずは外観から近づきやすい公民館となるよう要望する。</p>	中央公民館	<p>北河原公民館の外壁を確認したところ、経年による外壁の黒ずみを確認いたしました。</p> <p>まずは、高圧洗浄機による黒ずみ部分の洗浄を行ってまいりたいと存じます。</p>
3-2	<p>回答のとおり早速公民館の外壁を高圧洗浄機で清掃していただいた。前回の塗装はいつ頃どのような工事を行ったのか。外壁塗装の耐用年数は10～20年だと思うが北河原公民館の全面的な外壁塗装の今後の計画はあるのか。他の公民館も経年劣化が進んでいるので、全体的にお願いしたい。</p>	<p>中央公民館 (学校教育部長)</p>	<p>公民館の外壁については、一時的な対応にすぎませんが、先週の金曜日(10月6日)から高圧洗浄機による洗浄を行っております。前回、いつ塗装したかにつきましては、確認して後日回答いたします。他の公民館も老朽化や外壁が汚れていたりしますので、全体をどうするのか計画的に進めていきたいと思っております。</p> <p>【中央公民館回答】</p> <p>北河原公民館につきましては、調査した限りでは、建築当初(昭和57年)からこれまで外壁改修を行った記録がありませんでした。これまでに外壁改修をした地域公民館は次のとおりです。</p> <p>○埼玉(平成20年度) ○太田(平成22年度) ○星河(平成23年度) ○長野(平成24年度) ○持田(平成25年度) ○荒木・南河原(平成27年度)</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
4-1	<p>【旧北河原小学校跡地利用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の企業誘致進捗状況や今後の跡地利用方法等について ・防災拠点・運動場等の考え方について 	財産管理課	<p>学校跡地利活用事業者の公募については、企画提案審査への参加表明書提出期限である9月22日までに、旧須加小学校、旧北河原小学校ともに、2事業者からの応募があったところです。今後につきましては、10月17日に企画提案書の受付を締め切った後、プレゼンテーション審査を行い、11月中旬に優先交渉権者を決定する予定となっております。その後、12月下旬に基本協定締結、令和6年1月下旬に地元説明会の開催を予定しており、当該説明会において学校跡地を活用した事業内容の詳細をお示しできるものと考えております。</p> <p>また、防災拠点機能については、令和5年3月に策定した旧北河原小学校跡地活用計画において、目指すべき方向性の一つとして避難所機能の維持を掲げており、利活用事業者の募集要項においても、平時より普通教室を防災備蓄倉庫や水防倉庫として市が占有するほか、大規模災害発生時には2階以上の普通教室及び体育館を避難所として一般開放することを条件としております。</p> <p>その他、校庭及び体育館については、現在も地域開放を行っていることを踏まえ、民間事業者の施設活用に当たり、地域開放の可能性についても提案いただくこととしております。</p>
4-2	<p>避難所として使用する場合、歩いて避難する人はいないため、車の駐車スペースが校庭となる。災害はいつ起こるかわからないので、校庭をいつでも使えるようにしてほしい。また、旧北河原小は木が生い茂り荒れている。防犯上からも、木を抜いて外から建物が見えた方がよい。</p>	<p>財産管理課 (総合政策部長)</p>	<p>今後、事業者から提案書が提出されましたら、この点について確認させていただきたいと思います。</p> <p>樹木の維持管理は大変なところもございますが、皆様のご意見をいただきながら、検討してまいりたいと存じます。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
4-3	<p>以前、財産管理課職員から令和6年度から体育館と校庭が使用できないと説明を受けた。今回の回答を見ると使用できる可能性があるということなのか。</p>	<p>財産管理課 (総合政策部長)</p>	<p>現在、民間事業者より利活用の提案を求めているところですが、何らかの形で利用はできると思いますので、令和6年度中に全く利用できなくなるということは想定しておりません。民間事業者がどういった事業をされるかに左右される面がございますので、ここで具体的には申し上げられませんが、1月の説明会の時にははっきりとお答えできると思います。</p>
5-1	<p>【過疎化の問題について】 少子高齢化で過疎化が進み、限界集落になりつつある北河原地区をどのようにして住み良い場所に変えようとしているのか。例えば、市内の企業やスーパーなどを誘致し、高齢者でも働ける場所や気軽に買い物ができる場所を確保するなど市として何か方策はあるのか。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>市では現在、旧北河原小学校跡地の有効活用の推進のほか、高齢者等の買い物課題の解決と販売場所を通じた交流機会の創出に向け、企業と移動販売の実施に向けた調整、市民の足となる市内循環バスやデマンドタクシーなど地域公共交通の改善など、地域の活性化に資する事業に取り組んでいるところでございます。</p> <p>今後も行田市全体の計画の中で、それぞれ地域の特性を生かしつつ複雑多様化する行政ニーズに柔軟に対応してまいります。</p>
5-2	<p>北河原地区は限界集落になりつつある。このような地域をどう住み良い場所に変えていこうとするのか、市はどのように考えているか。地域が活性化しないと市の活性化はないと思う。</p>	<p>企画政策課 (市長)</p>	<p>まず1点目に、地域公共交通の充実、整備が必要だと思っております。行田市は車社会なので基本的に皆さん車で移動していると思いますが、これからは一人暮らしの高齢者も増えますし、運転免許を自主返納する方もさらに増えていくと思われます。車の運転ができない、車を運転してくれる家族もいない方も増えたときに対応できるよう地域公共交通を充実していかななくてはならないと思っております。</p> <p>もう1点、新たな試みとして、移動スーパーを考えております。スーパーの方から地域に出向いて行く取り組みを市で実施しようとしております。</p> <p>地域それぞれの歴史、培ってきた文化、特徴があるかと思っておりますので、地域の皆様と本日のような機会をさらに設けさせていただき、皆さんと一緒に、地域の歴史、文化、特徴をどのように生かしていけるか、行政としても一緒に考えていきたいと思っておりますので、皆様からもアイデアを出してもらいたいと思っております。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
6	<p>【空き家について】</p> <p>過疎化により空き家が増える傾向にある。治安にも影響する。市として対策はあるのか。</p>	<p>建築開発課</p>	<p>本市では、昨年策定した「第2次行田市空き家等対策計画」の基本方針に基づき、空き家の発生予防から解消までの総合的な空き家対策に取り組んでおります。</p> <p>具体的な施策といたしましては、「予防対策」、「有効活用」及び「管理不全な空き家の解消」としてしております。</p> <p>1つ目「予防対策」といたしましては、定期的な空き家の実態調査や広報及び「相続押しかけ講座」などの所有者への意識啓発を促す事業を通じ、空き家が問題化することを未然に防ぐ対策を実施しております。</p> <p>2つ目「有効活用」といたしましては、空き家バンクの活用や空き家を地域の活性化に利活用する際の補助金交付制度、公民連携による民間企業の技術とノウハウを活用した空き家再生のための提案事業などを通じ、空き家の有効活用や不動産市場への流通促進による空き家の解消を図っております。</p> <p>3つ目「管理不全な空き家の解消」につきましては、行田市老朽空き家等の適正管理に関する条例に基づく是正指導や老朽化した空き家を解体する際の補助金交付制度、公民連携による空き家解体に係る概算費用の算出サービスを提供する取り組みなどを通じ、管理不全な空き家の解消を図っております。</p> <p>引き続き、総合的な空き家対策に取り組んでまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
7	<p>【市の財政について】</p> <p>行田市の財政は厳しいと聞いているが、収入を増やす方策はあるのか。(ふるさと納税などあるのか)</p>	<p>財政課 企画政策課</p>	<p>本市では、市民の皆様の様々なニーズにお応えするために、民間会社が運営するふるさと納税ポータルサイトに本市の特産品・名産品などを掲載し、市外在住の個人の方から寄付金を募ることで自主財源の確保に努めております。今年度におきましては、本丸児童公園南側に展示している蒸気機関車が長年市民の皆様に関われてきましたが、塗装の剥離が著しく再塗装工事の実施に必要な費用を捻出するために、クラウドファンディング型ふるさと納税等による寄付も募集しているところでございます。</p> <p>今後におきましても、これらのふるさと納税による寄付のほか、市ホームページや公共施設等の資産を活用した広告事業、遊休市有地の売却・貸付等を継続的に実施することで、安定的な財政基盤の構築を目指してまいります。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
8-1	<p>【小中学校再編計画、跡地計画について】</p> <p>平成20年に決めた学校再編計画に基づき地域で長く議論し南河原小と統合を進めようとしたが白紙となり、平成31年に新たな再編計画により北部義務教育学校の方向で進めていたが、他地区の反対と教育委員会のあいまいな姿勢によりこの計画も白紙となった。結果、北河原小は廃校となり、児童は親の責任でどこの小学校に、どこの中学校に進学してもよいと見捨てられた。教育委員会の計画に賛成した地区が切り捨てられる行政が続いている。</p> <p>跡地計画案もできたが、前記したような行政の状況では信用できない。</p>	教育総務課	<p>平成31年度の基本方針及び再編成計画に基づき、見沼中学校区においては、魅力ある学校となるよう小学校と中学校の施設を一体とし、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う義務教育学校を設立することとしました。しかしながら、地域の皆さんからのご意見やご要望、保護者の皆さんへの意識調査の結果を鑑み皆さんのご理解とご協力を得ることが困難であると判断し、見沼中学校区における義務教育学校の設立・再編成計画は白紙とすることを決定しました。計画どおり義務教育学校を設立できなかったことを重く受け止めており、御尽力いただいた皆様には深くお詫び申し上げます。</p> <p>計画は白紙になりましたが、子どもたちのことを第一に考えて、小学校の複式学級の解消を図るため、令和4年4月に学校再編成をいたしました。再編成により、北河原小学校区の通学区域は「南河原小学校」「南河原中学校」となりましたが、「義務教育学校設立計画の経緯」と「小学校機能を有する建物がなくなる」ことを考慮し、市内全小学校・中学校に指定校を変更できることといたしました。</p> <p>平成31年に策定した再編成計画の児童生徒数が想定以上に減少していることから、今後、市全体の学校再編を進めるため、今年度中に再編成計画の見直しを行い、地域の方や学校関係者との合意形成を図りながら、児童生徒を第一に考え、学校再編成に取り組んでまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
8-2	<p>市長が新たに学校の再編計画を作ると聞いたが、計画がなぜ簡単に白紙にできるのか。市役所の職員がきちんと関わって作っていないからではないか。コンサルタント会社に任せきりになっていたからではないか。</p> <p>小学校の跡地計画案は業者が作ったものだが、コンセプトである「歴史・自然環境と共生した地域交流拠点」を生かしてもらいたい。</p>	<p>教育総務課 (市長)</p>	<p>市長が5月1日に変わりました。市長が変わると全部やり直しという人もいますが、私は市政の継続性は大切であると思っています。すでに令和5年度の予算は動いていましたので、今年度は予算の大枠を変えずに動いております。9月補正につきましては、すぐにでも着手しなければならないものについて、実施をさせていただくことにしております。</p> <p>見沼中学校区域の義務教育学校につきましては、北河原地区ではなく他地区の地元の方々の大きな反対にあって、当時の石井市長が最終的には白紙という判断をされました。そのことによって平成31年3月に教育委員会として示しました、行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編計画につきましても、私はもう一回見直しすべきであろうと思います。北部地域だけ見直すという段階ではなく、現在人口を維持できている中央、南部、西部、東部を含め全体的な見直しをすべきであろうと思っています。いったん行政として皆様にお示しした計画を白紙、やり直しというのは非常に問題もあるかと思いますが、今の状況を踏まえれば見直しをさせていただくことが、教育環境や将来を考えた上で、より子供たちのためになると思っていますので、ご理解いただけたらと思っています。</p> <p>そして、行政が色々な計画を作るときにはコンサルタント会社が入ります。行田市だけではなく。市としてどういうことがしたいのか、どう熱意をもってその事業を実施していくのか、そのための計画を作っていくのかということが業者に伝わらないと、私達が思っている以上のものは業者は出してくれません。業者の協力はこれからもあると思いますが、大切なのはまず、行政である我々が何をしたいのかということだと思っています。これからも地域の皆様のご意見を伺いながら、皆様と一緒に進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
9	<p>【教員不足について】</p> <p>全国的に、行田市でも教員不足となっている。その原因はどこにあると考え、解消のためにどういう取り組みをしていくのか。</p>	教育指導課	<p>教員不足の原因は、教員の成り手の減少や年度途中での休職等が原因であると考えております。解消のために、働き方改革を進めるとともに、魅力ある学校づくりに努めております。</p> <p>また、年度途中で教員に不足が生じた場合の不足解消の為、退職職員への声かけ、県や近隣市町との情報交換などに、今後も努めてまいります。</p>
10	<p>【生活道路の整備について】</p> <p>消防署北分署からN T T東日本行田北河原電話交換所までの間でセンターラインもない狭い道路が、毎年路肩から雑草が道路にはみ出ており、すれ違う際に対向車が止まって待つ状態である。市役所の職員も危険性を感じながら通ると思うが、何とも思っていないのか。2回ほど要望して除草してもらったが、毎年要望しないとやってもらえないのか。危ない道路の状況を市職員自ら解消してほしい。</p>	<p>道路治水課</p> <p>(市長)</p>	<p>この場所は元県道で市の管理に変わっている道路だと思えます。市民の皆様の安全を守ることが第一だと思っておりますので、まずは現地を確認し、担当課より後日回答をいたします。</p> <p>【道路治水課対応】</p> <p>斎条地内の斎条交差点南付近にある「N T T東日本 行田北河原電話交換所」周辺の除草要望について、令和 5 年10月12日(木)、自治会長立ち合いのもと除草箇所を確認し、同日、業者に除草作業を依頼しました。</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
11	<p>【医療体制について】</p> <p>地区内の単身高齢者が、夜中に具合が悪くなり救急車を呼んだが、病院から処置が終わったので自宅に帰るよう言われた。単身で帰宅する手段がない人は、タクシーが呼べる時間になるまで病院で待てるようにしてほしい。</p>	<p>健康づくり課 (市長)</p>	<p>一人暮らしのご高齢の方はこれからも増えてくると思います。皆さんが安全安心に過ごすために、市長として医師会の先生方とどういった医療体制ができるのか考えていきたいと思っております。</p> <p>私が重要な施策の一つとして取り組んでおりますのが地域公共交通です。現在、市内循環バスとデマンドタクシーがありますが、市民の皆さんからたくさんのご不満の声をお聞きしております。いつでもどこでもということには、なかなかありませんが、今より市民の皆さんが足として使えるような地域公共交通を整備していきたいと思っております。課題は多いです。市内循環バス・デマンドタクシーに市としては毎年相当の予算を使っております。今より良いものにしていきたいと思っております。特に病院行くときの足、生活に必要な場所に行く時の足を何とか確保していけるような地域公共交通にしていきたいと思っております。</p>
12	<p>【行田市の現状と課題についての資料について】</p> <p>インターネットで調べたところ「行田市の現状と課題」（行田市まちづくり会議ワーキング資料）という資料が見つけたが、内容がとてもよくできていて、これを見るとかなり市の現状と課題がわかる。</p>	<p>都市計画課 (市長)</p>	<p>第2回市民まちづくり会議の資料ということでしたが、しっかり見させていただきます。（平成25年資料）</p>

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回 答
13	<p>【農業委員会人事について】</p> <p>北河原地区は農村地域でほとんどの方が農地を持っている。農業委員会の事務局長が半年で交代となった。農業委員会は専門性や知識が必要で、局長の半年での異動は市は農業委員会を軽視していると思われる。</p>	<p>人事課 (市長)</p>	<p>限られた人的資源の中で、市民の皆様のご期待にお答えできるように、また、スピード感を持って課題解決できるように、10月に人事異動を行いました。農業委員会にどのような職員を配置したらよいか、考えに考え抜いて行ったものですので、ご理解いただければと思います。また、農業委員の皆様からも色々ご意見をいただきながら、農業政策を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>